

open! architecture 2015 HIROSHIMA 開催報告



2015年12月 アーキウォーク広島
(プロジェクトアドバイザー： open! architecture 実行委員会)



1. 開催概要

イベント名称	open! architecture 2015 HIROSHIMA
主催者	アーキウォーク広島
プロジェクトアドバイザー	open! architecture 実行委員会
日程・会場	2015年11月7~22日 広島市内および近郊
	(1) 平和記念公園と旧産業奨励館(原爆ドーム) 11月7日(土)13:30~14:40 定員:30名 参加費:700円
	(2) 本通り周辺 建築まちあるき 11月7日(土)15:00~16:10 定員:10名 参加費:400円
	(3) 旧千葉家住宅と海田のまちあるき 11月14日(土)10:00~11:50 定員:20名 参加費:600円
	(4) 基町高層アパート 11月15日(日)10:00~11:10 定員:40名 参加費:900円
	(5) 呉の近代建築めぐり 11月15日(日)13:45~16:40 定員:10名 参加費:900円(入船山記念館入館料含)
	(6) 世界平和記念聖堂 11月22日(日)14:00~16:00 定員:15名 参加費:600円

延べ参加者数

95名(※チケット販売数延べ104枚)

告知フライヤー(2000枚印刷)

建物一斉公開イベント
open! architecture
2015 HIROSHIMA 11.7 sat - 22 sun

建物をめぐって、知らなかった広島を探しに行こう！



基町高層アパート



参加するには事前申込が必要です。
詳しくは裏面をご覧ください。

主催 アーキウォーク広島 <http://www.oa-hiroshima.org>
プロジェクトアドバイザー open! architecture 実行委員会 <http://open-a.org>

ひろしまたもののがたり

最新情報・参加申し込み ►►► <http://www.oa-hiroshima.org>

名イベントは事前申込み制(先着順)となっており、運営経費にあてるため料金を頂戴しております。参加するには事前に上記ホームページにてお申込みとお支払いをお願いします。見学先建物に直接問い合わせるのをおやめください。

【お知らせ】 open! architecture 以外にも建築公開イベントが開催されます！

11月には、広島県内各地で様々な建築公開イベントが開催されます。広島市内では不動産、なぎさ公園(小学校)、旧軍械庫敷地施設倉庫など、その他の地域では、福井(市中町)、くママドロツクマシン(庄原市)、湯谷(江田島市)など、それぞれ申込み方法が異なりますので、詳しくは「ひろしま「もののかたり」」のホームページをご覧ください。
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/tatemonogatari/festa2015.html>

2. 開催状況報告

平和記念公園以外はチケット完売となつた。特に基町と聖堂はほぼ即日で埋まる状況であった。

(1) 平和記念公園と旧産業奨励館（原爆ドーム）

11月7日(土)13:30～14:40

平和記念公園は、復興広島の方向性を決定づけた、日本建築史上有数の名作です。イベントでは、今年100歳になった旧産業奨励館（原爆ドーム）のデザイン、慰靈碑のかたち、資料館に埋め込まれたスケール…など、詳しい解説を織り交ぜながら園内をめぐりました。



(2) 本通り周辺 建築まちあるき

11月7日(土)15:00～16:10

広島の中心である本通り（旧西国街道）周辺の建物めぐり。旧日本銀行広島支店、頬山陽資料館、袋町小学校旧校舎、旧三井銀行広島支店（広島アンデルセン）などの様式建築＆モダニズム建築から中の棚橋跡などの遺跡まで、解説とともにめぐりました。



(3) 旧千葉家住宅と海田のまちあるき

11月14日(土)10:00～11:50

海田は江戸時代に西国街道の宿場として栄え、今なお往時の面影をとどめています。このイベントでは、海田の町をガイドの解説と共にめぐり、広島県重要文化財である旧千葉家住宅と熊野神社の内部を見学しました。（まちあるきや歴史解説は西国街道・海田市ガイドの会にご案内頂きました。）



(4) 基町高層アパート

11月15日(日)10:00～11:10

広島復興の総しあげと呼ばれた歴史的大作です。ピロティ・商店街・人工地盤のほか、通常非公開となっている屋上庭園を、ガイドによる分かりやすい解説とともに見学しました。さらに今回だけの特別見学として、まもなく解体される県営基町住宅のスターハウスの内部にも入りました。



(5) 吳の近代建築めぐり

11月15日(日)13:45～16:40

軍港都市として建設された呉には、往時をしのばせる近代建築が多く見られます。このツアーでは、特に名作とされる呉地方総監部の赤レンガ庁舎のほか、アールデコ風のデザインが印象的な桜松館、かつての司令長官の住まいだった重要文化財の旧呉鎮守府司令長官官舎を見学しました。



(6) 世界平和記念聖堂

11月22日(日)14:00～16:00

建築家 村野藤吾による名作建築です。現地ガイドさんの丁寧な解説と共に、各所にちりばめられた村野らしいディテールや世界各地からの支援の証などをじっくり鑑賞しました。



3. 参加者アンケート

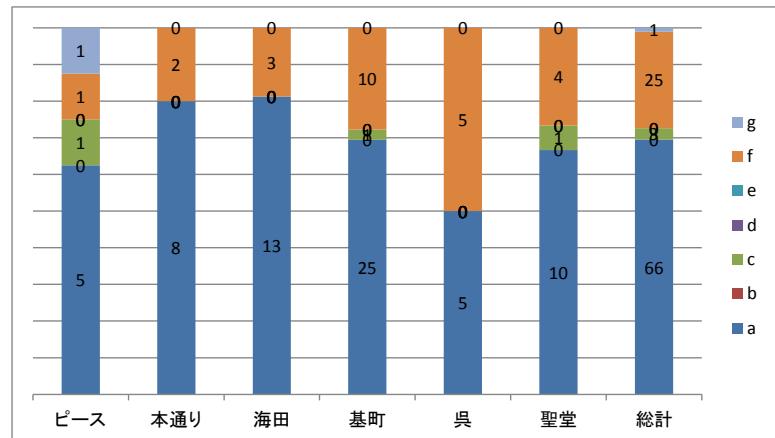
参加者に向けアンケート調査を行った。なお、同一人物が複数イベントに参加した場合それぞれカウントされるため、個人属性（質問 3-1～3-7）などはダブルカウントされている可能性がある。

参加者の属性としては、30～40代がボリュームゾーンで女性がやや多い。建築士などの専門家は少ない。イベント満足度は総じて高めとなっている。また、基町は県外参加者が突出して多く、外部への訴求力のある建築資源であることが裏付けられた。

アンケート調査 1：全般的な事項

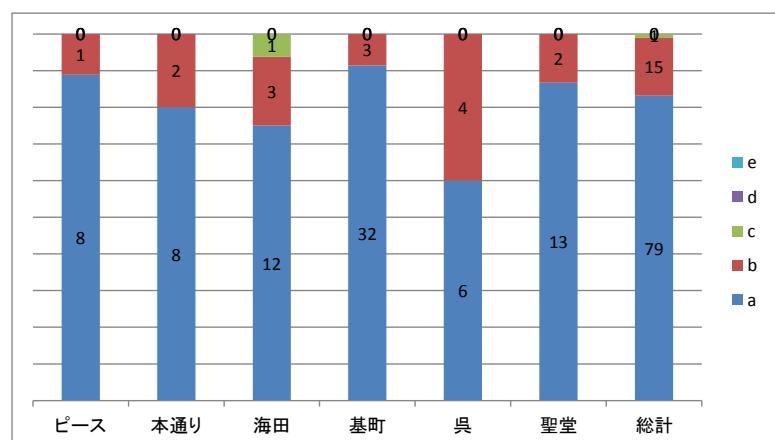
■ 1-1. 今回のイベントを、どこでお知りになりましたか？

- a. アーキウォーク広島のメールマガジン
- b. open! architecture 実行委員会マーリングリスト・ウェブページ
- c. その他のホームページ
- d. テレビ・ラジオ
- e. 新聞・雑誌
- f. 知人から聞いた
- g. その他



■ 1-2. 実際にツアーに参加してみて、満足できましたか？ その理由は何ですか？

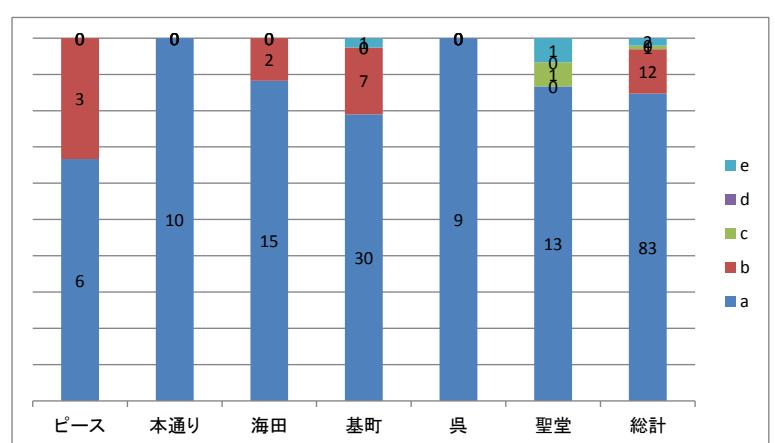
- a. 非常に満足
- b. やや満足
- c. どちらでもない
- d. やや不満
- e. 非常に不満



■ 1-3. ツアーの中で特に良かったものは何ですか？

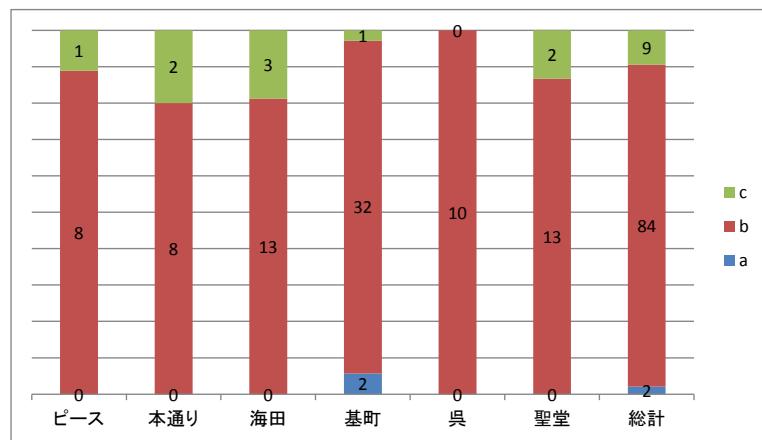
（1つだけ選択）

- a. ガイドや関係者の解説
- b. 配布資料
- c. パフォーマンス等の演出
- d. 良かったものはない
- e. その他



■ 1-4. 参加費はいかがでしたか？

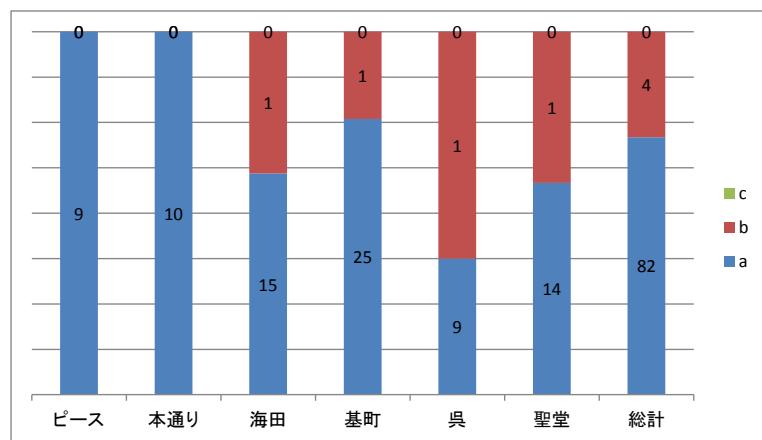
- a. 高すぎる
- b. 妥当
- c. 安すぎる



■ 1-5. 今後広島で同様の見学会が開催されたら、また

参加してみたいと思われますか？

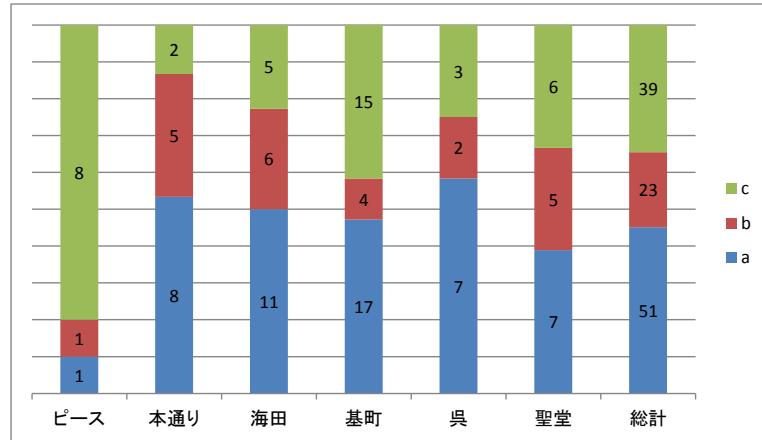
- a. 参加してみたい
- b. 分からない
- c. 参加したくない



アンケート調査 2：他の企画との関係

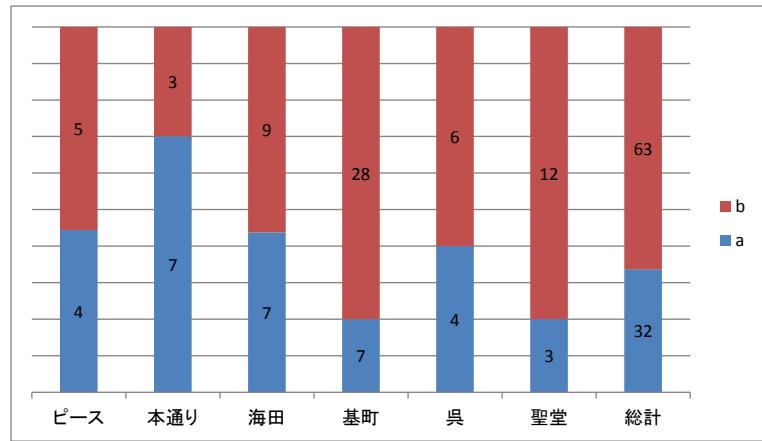
■ 2-1. 過去に参加したことのある、アーキウォーク広島のイベントがあればお答えください。

- a. 建築公開イベント
- b. 講演会・セミナー
- c. ない（今日が初めて）



■ 2-2. 11月7～22日で開催されている建築公開イベントで、このほかに参加する予定の、または既に参加したイベントがありますか？

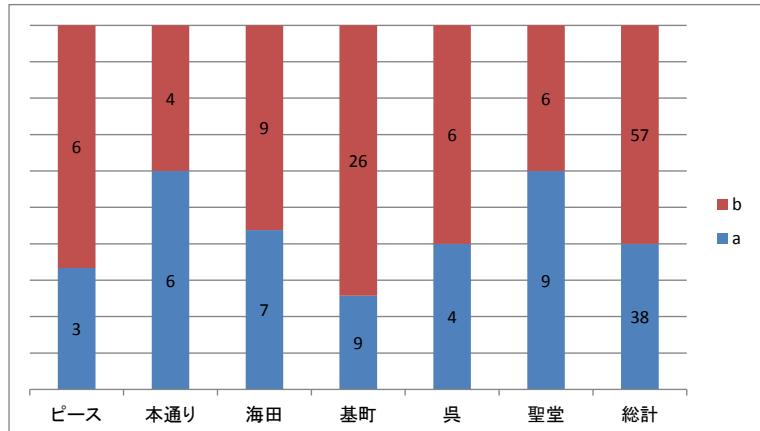
- a. ある
- b. ない



アンケート調査3：個別事項

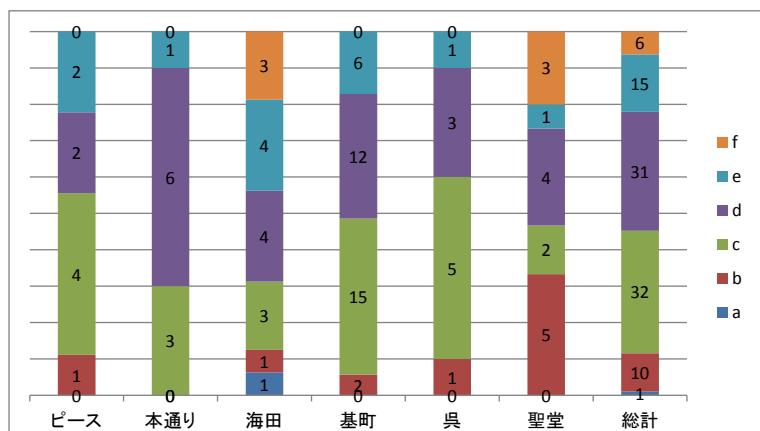
■3-1. 性別

- a. 男性
- b. 女性



■3-2. 年齢

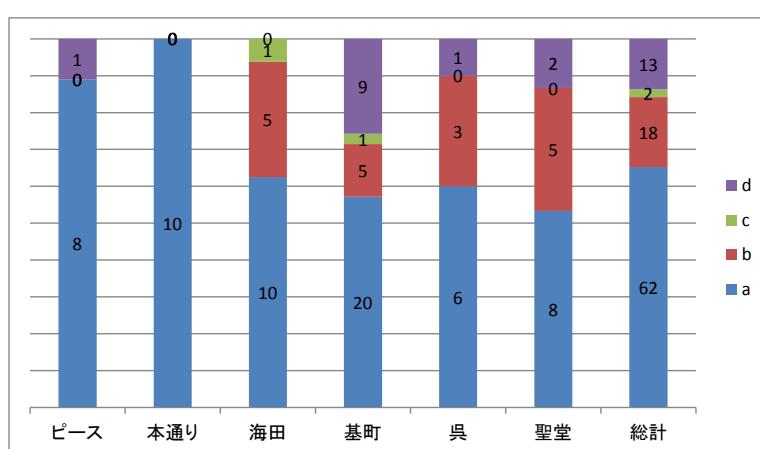
- a. 19歳以下
- b. 20-29歳
- c. 30-39歳
- d. 40-49歳
- e. 50-59歳
- f. 60歳以上



■3-3. お住まい

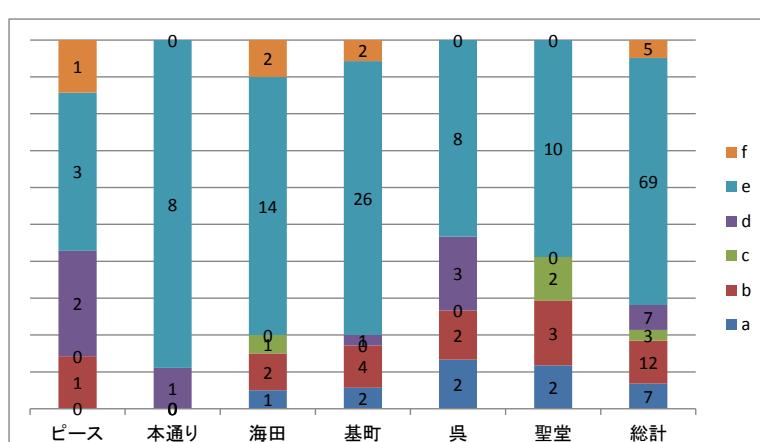
- a. 広島市内
- b. 広島県内（広島市を除く）
- c. 中国地方（広島県を除く）
- d. その他

※「その他」は、東京、神奈川、千葉、愛知、大阪、兵庫、愛媛、高知



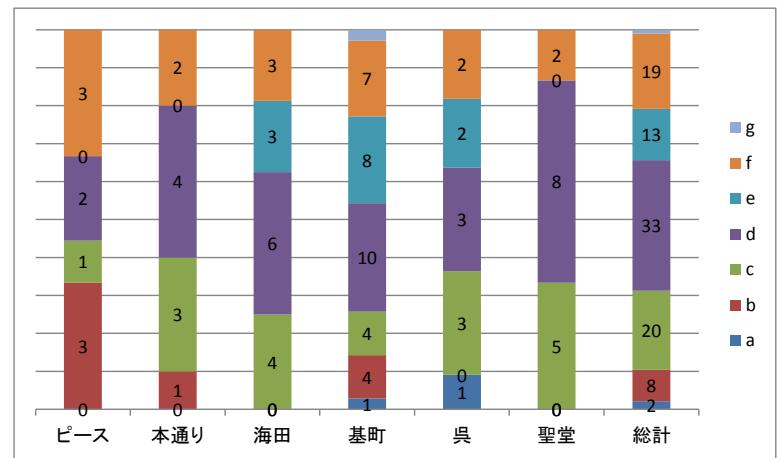
■3-4. ご自身と建築との関わり（あてはまるもの全て）

- a. 建築士である
- b. 建築関係の仕事に携わっている
- c. 建築関係の学生である
- d. 街づくりなどの市民活動に携わっている
- e. 趣味として建築を見ることが好きである
- f. その他



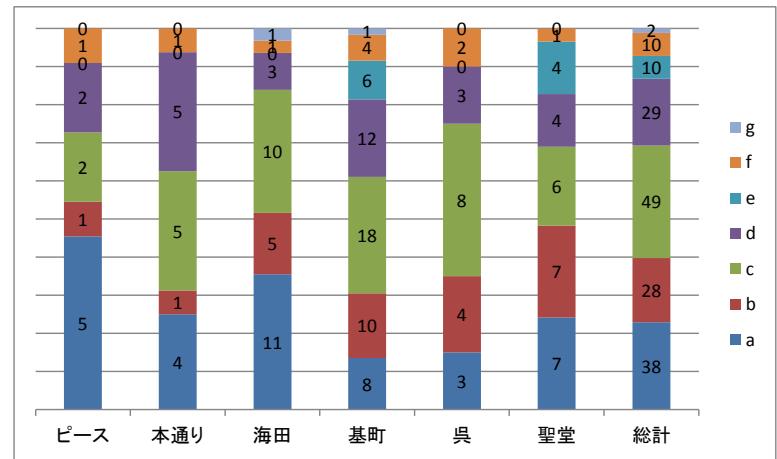
■3-5. 普段、どのくらいの頻度で建物見学をしていますか？

- a. ほぼ毎日のように
- b. 週に1～2回程度
- c. 月に1～2回程度
- d. 半年に1～2回程度
- e. 年に1～2回程度
- f. 建物見学はほとんどしたことがない
- g. その他



■3-6. 普段、興味を持っている見学対象はどのようなものですか？（2つまで選択可）

- a. 古刹等、日本の伝統的建築物
- b. 洋館住宅
- c. 戦前期など近代の建築
- d. 現代の建築
- e. 現代の住宅
- f. 現代アート
- g. その他



■3-7. 日本において建物見学をより普及させるために、どのようなことが必要だと思いますか？（2つまで選択可）

- a. 解説パンフレットなど配布資料の充実化
- b. 音楽や飲食をより楽しめるようにすること
- c. 内部見学可能な箇所を増やすこと
- d. 休日や夜間の開放施設を増やすこと
- e. 施設や地域の方から歴史・エピソードなどを詳しく聴けること
- f. 案内ガイド(人)の充実化
- g. 夜間における建物のライトアップ
- h. その他

